

皆様いかがお過ごしですか？今年初めての梵天ユースをお届け致します。

早いもので、季節はもう春。今年の梅は例年より見事に咲いています。「松竹梅」で梅は寒さに耐えながら雪の中で花を咲かせることから、「生氣・活気」を意味するそうです。

小説家の山本一力さんの時代小説が私は大好きです。山本さんの座右の銘は「明日は味方」。大きな挫折を乗り越えて来た半生が窺えます。高知から東京に出てきて、高校を卒業するまでの4年間、新聞配達を続けました。「夜明け前の4時、氷雨が肌を突き刺すように指先にかみついてくる。その経験は自分の人生を決定づけた。」と言います。「目の前のことを片付けないと、前には絶対進めない。」ことに気づいたからと。

さらに40代半ばになって、2億を超える借金を背負います。でもそこで気付いた事は、「苦境に直面した時、自分をなぐさめてちゃダメなこと。どうしてうまくいかないんだ。どうして不幸なんだと自分を哀れんだら問題が大きくなるだけ。やっぱり目の前の自分が置かれている状況と自分がやらなければならないことを真正面から見つめないといけない。」この話を聞いた時、まだまだ過去に囚われてた自分に気付かされました。

「嫌なことがあると、人は『どうしてこんなにツキがねえんだ』と思う。でも一夜漬けでヤマが当たるのをツキと思うのは思い違い。なぜなら全然力がついていない。本当にツイてるヤツってのは必死こいて勉強してたヤツ。ツイてないなんて嘆きたいときは、自分の今を見直した方がいい。」「小説『蒼龍』で書いたが、ツキがないと嘆く主人公がふっと思い返して気づく。自分を大事にしてくれる嫁さんがいて、子供がいて、周りの人に恵まれて、しかも自分はやりたいことをやっている。そんなオレのどこにツキがねえんだと。」

バブルの頃、株や不動産の投資で、大儲けを繰り返す人達が大勢いました。社会もその人たちを取り上げては称賛していました。しかし、その考えが今でも正しいと思っている限り、人は幸せにはなれない。そして「足るを知る」大切さを山本さんは語ります。

「夢が持てない。希望が持てない。明日が見えない。若い人が悩むのは、突き詰めれば二つ。その一つは人との関わり合い。そのヒントは『小人は縁に気付かず。中人は縁を生かせず。大人は袖すり合う縁でも縁とする』人とのつながりがうまくいかずに悩んでいる人は、『俺ってなぜ人と縁がないんだろう』『私って人付き合いが下手なの』と思っています。

本当は下手なのでなく、縁に気付いていないだけ。なぜ気付かないのか。それは相手を見ていないから。

自分でテンションを高めて目を開き、心を開いたら、気付かなかった縁がいっぱい見えてくる。そしてその縁に気付くだけで人との関わりが変わってくる。さらに縁を生かす、袖すりあう縁でも縁とすることができる人はチャンスにも恵まれ、物事がどんどんいい方に展開してくる」

「人との関わり合いがうまくいけば、自分が何をやりたいたいが見えないという二つめの悩みも自ずと片付いてくる。」

山本さんは目の前のことを解決する。足るを知る。縁を生かす。そうすれば、例えどんなに厳しい時代でも生きていける。そう教えてくれています。

本DMは、木りん倶楽部に御縁のありましたお客様にお送り致しております。ご迷惑をお掛けしてもしましたら、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。早速停止させていただきます。

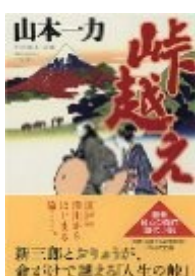
●リフォーム相談会
「エコポイントの上手な使い方」
日時 3月20日（土）21日（日）
10：00～ 17：00
場所 木りん倶楽部デザイン事務所

今テレビで話題の住宅版エコポイント。「手続きが難しそう。我が家でも使えるのか知りたい」等、お悩みの方は是非お問い合わせください。

木りん倶楽部は自衛隊基地のある雀宮地区で防音工事で内窓を10年近く手掛けてきました。断熱性だけでなく防音や結露対策に効果があります。お風呂の改築にも使える、**裏技**もお教えします。

●今月の読者プレゼント

○木りんオリジナル「エコポイント解説書」を10名様にプレゼント
○今回登場した山本一力さんの著「峠越え」を2名様にプレゼント。「小人は・・・」の場面が登場します。

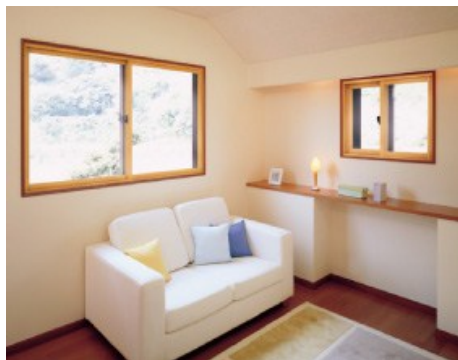


ご希望の方は下記の申込書にご記入の上ファックスもしくは郵送でご連絡ください。締め切り4月末日

●お風呂のリフォーム
&エコキュート
大好評につき、梵天読者の方だけの特別価格



●これが噂のエコポイント適用内窓サッシです



- トイレ窓18,690円より
- 1時間で施工できます。
- 光熱費5.7万円（年額）お得。
- 結露でお困りの方。
- 車の騒音でお悩みの方。
- シングルガラスのお宅に。

●迷ったら
自分には与えられた道がある。天与の導い道がある。どんな道か知らないが、ほかの人には歩めない。二度と歩めぬかけがいのないこの道。広いときもある。狭いときもあるのぼりもあればくだりもある。（省略）この道が果たして良いのか悪いのか、思案にあまる時もある。う。なぐさめを求めたくなる時もある。しかし、所詮はこの道しかないのではない。あきらめると言うのではない。いま立っているこの道、ともかくこの道を休まず歩くことである。（省略）他人の道に心をうばわれ、思案に立ちすくんでいても、道は少しもひらけない。道を開くためには、まず歩まねばならぬ。心を定め、懸命に歩まねばならぬ。それがたとえ遠い道のように思えても、休まず歩む姿からは必ず新しい道が開けてくる。深い喜びも生まれてくる。（松下幸之助）

●編集後記

前号の梵天ニュースは想像を超える後反響を頂きびっくりしております。ありがとうございます。不景気の中、とても暗いニュースばかりです。家族を抱え、商売をし、私も不安になることが度々です。でも、その度に本を読んだり、お客様に励まして頂いては元気が取り戻します。つたない文章ですが、同じように、悩んだり苦しんでおられる方に少しでも役立ち立てればと書かせて頂いております。梵天ニュースも書かせて頂けるのも、お仕事を頂いたお客様、今までお引き立て頂いたお客様との御縁あつてのこと。心より感謝申し上げます。
橋本

【読者プレゼントお申込み】

御名前		御電話番号	
御住所			
ご希望のプレゼントに○をお付け下さい			
「住宅版エコポイント」		・	「峠越え」

ファックス 028-665-3945 電話 0120-58-1406 木りん倶楽部
増改築 リフォーム 修繕工事 外構工事 ガーデニング **新築**のご相談もこちらの電話でお受けしております。